

## 令和5年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立（ 浜北北部中学校 ） 学校運営協議会長

### <本年度の目標>

- ・学校支援活動について地域・保護者などへ呼び掛けを行い、少しでも学校と地域の繋がりに関わることができるよう努めたい。
- ・学校関係者評価において、必要とされる項目について前向きに取り組み、充実した協議会となるよう熟議したい。
- ・コロナ禍への対応が変わってくるのが予想されるため、可能であれば行事など学校へ足を運ぶ回数を増やすことができるとよい。
- ・コロナ禍が長期化しているため、子供たちの支援活動、連携を引き続き課題とする。
- ・子供たちの支援活動のため、学校・地域の連携に努める。協議会に出席してもらえる先生方との意見交流も大切にしていく。委員としてできることを探していく。

### <評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 校長より丁寧な説明を受け、方針の意義について理解し、委員とも共有できたと思う。
- 日々の様子や行事などの話を聞きながら、時には授業参観をし、肌で子供たちの様子を感じることができ、それを通じて意見を出し合いながら協議を重ねた。これが少しでも学校運営の基本方針に活かされたらと思う。
- いじめ防止基本方針について知ることができ、大変良かった。
- 校長及び各担当の先生より、目指す姿や取り組みの説明を十分に聞かせていただくことができた。その上で、疑問点や思いを委員それぞれが伝え合い、話し合うことができた。
- 学校教育活動の内容は非常に広範囲なため、限られた時間内でポイントを絞って話し合えないと、なかなか本当の意味での熟議には至らないような気がする。
- 自分自身が1年目だったため、あまり的を得た発信ができず力不足であった。
- 限られた時間の中ではあるが、基本方針の方向性や目指すべき学校環境を確認することができた。ただ、コロナ禍を経験してきた子供たちは、昔よりも成長過程において体や心に個人差が広がっているように感じられるため、全員が目指す生徒像に近づけるよう、努力して欲しいと感じる。

### <評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- 学校支援活動の実際はまだ多くはないが、活動を絞って着実にいくつかの実践がなされている。様子についても細かな報告をいただき良かった。引き続き行っていけたらと思う。
- ICT活用状況の一端を参観することができた。また、実際に我々委員がタブレットを操作しながら熟議が行われた事は、大変有意義であった。
- 協議会前に授業中の様子や、合唱コンクールに向けた活動を拝見することができ、先生方や子供たちの様子を確認することができた。
- コロナ禍の影響もあるが挨拶の評価値が年々低くなっている。挨拶や生活習慣に関しては、日々の積み重ねが大切。学校や家庭で継続して対応する必要性を感じる。協議会として挨拶ボランティアなど、何かできることはないか協議したい。
- 学校支援活動が地域の方への一部にしか浸透されていない気がする。
- 学校支援ボランティアの有効性について思いを共有することができた。但し、ボランティアの人集めについては、一部の方の人脈に頼るところが多い。募ったり交流するところに委員として協力できることはないだろうか。
- ボランティアは学校支援活動という意味では大変重要な役割だと思うが、誰でもいいという訳ではない。子ども達が地域活動に積極的に入り込むことにより、学校の様子をアピールすると関心を持つ必（きっとそうなること・間違いなく）が増えるのではないか。

### <評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- 地域への働きかけや「コミュニティ・スクールたより」を発行し、それを地域に発信できたことはとても有効であると考えている。CDが大変よくやってくれていることに感謝している。
- CDとしてボランティアの人員確保中、合わせて活動の発信もできたと思う。
- 今年度は取り組みやすいものに丁寧に取り組んだという印象。自分自身も2年目となり役割が少し分かってきたように思う。来年度は、丁寧な取り組みを続けながら、また少し広げていけることを探していきたい。
- 協議会として独自の情報発信は成されていないが、「学校たより」等で様々な発信をいただいているので、その辺の兼ね合いがポイントだと思う。
- まだ2年目なので、情報交換をしながらどのような場面で支援をしていくべきか、無理なく実施できることを前向きに検討していきたい
- 盛りだくさんな協議内容のうち、地域が受け取りやすいものを選択してのしやすさだが、詳細を知りたい地域の人もあるかもしれない。細かな会議録がHP上にあることをお便りの隅に載せても良いのではないかな。
- 制服・校服・部活動のあり方が大きく変わってきている。それに伴う学校運営、生徒や保護者の変化を注視しつつ、よい変化にしていけるよう協力していきたい。

### <評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・「周知を図る」ことから「呼びかけ」へと展開してきているので、今後「多様な実践」へのつながりに期待したい。
- ・市教委の「一緒つくろう！CS！」12号に本校の取り組みが紹介されたが、さらに1つでも2つでも輪が広がるようにするためにはどうしたらよいか、具体的な方策について熟議していきたい。第2期の協議会への引き継ぎや方向性を明確にしたい。
- ・来年度は私自身2年目となるため、自分にできることは何かを常に考えながら学校の支援活動に協力していきたい。
- ・学校関係者評価にて、評価値の低い項目について運営協議会として先生方と一緒に改善策などを見つけ、より良い学校運営を目指したい
- ・行事や授業参観などを通して、子供たちの現状を確認しながら、基本方針や取り組みの方向性に問題がないか確認できればと思う。生徒や保護者の評価もあるが、教職員を含めた学校環境向上の構築に少しでも力になればと思う。